令和8年11月10日
学 校 職 員 課
教 育 指 導 課

「学校・教育委員会が実践する教育の質を高める働き方改革推進プラン」に基づく取組みについて

1 令和7年度区立小・中学校における教育職員の時間外在校等時間の状況

教育委員会では令和7年3月に策定した「学校・教育委員会が実践する教育の質を高める働き方改革推進プラン」（以下、「本プラン」という。）を令和8年3月に改定し、教育職員がその専門性を十分に発揮し、授業準備や子どもと向き合うための時間を確保できるよう取組みを推進している。

本プランにおいては、区立小・中学校の教育職員の「1箇月の時間外在校等時間（年平均）」について、目標値を設定して経年比較することとしているため、令和7年度における教育職員の時間外在校等時間の状況を報告する。

(1)令和7年度における教育職員の時間外在校等時間の状況

学校種	職	一月当たり平均時間	一月当たり時間外在校等時間の状況			年間 360 時間以内の割合
			45時間以内	45 時間を超え 80 時間以内	80 時間を超える	
小学校	全体	33時間47分	71.1%	27.0%	1.8%	43.2%
	校長	30時間04分	86.3%	13.1%	0.5%	50.8%
	副校長	49時間44分	45.0%	45.1%	9.8%	11.4%
	教諭等	33時間17分	71.6%	26.8%	1.6%	44.2%
中学校	全体	38時間35分	62.1%	32.3%	5.6%	35.2%
	校長	31時間16分	80.2%	19.5%	0.3%	51.7%
	副校長	47時間52分	43.9%	47.5%	8.6%	10.0%
	教諭等	38時間29分	62.1%	32.2%	5.7%	35.6%

(2)令和6年度の時間外在校等時間との比較

学校種	職	一月当たり平均時間	一月当たり時間外在校等時間の状況			年間 360 時間以内の割合
			45 時間以内	45 時間を超え 80 時間以内	80 時間を超える	
小学校	全体	△2時間44分	＋5.1 ポイント	△3.9 ポイント	△1.2ポイント	＋5.2 ポイント
	校長	△2時間01分	＋6.3 ポイント	△6.7 ポイント	＋0.4 ポイント	＋1.6 ポイント
	副校長	△2時間47分	＋6.7 ポイント	△4.0 ポイント	△2.7 ポイント	＋4.2 ポイント
	教諭等	△2時間44分	＋5.0 ポイント	△3.8 ポイント	△1.2 ポイント	＋5.4 ポイント
中学校	全体	△3時間58分	＋6.5 ポイント	△3.8 ポイント	△2.7 ポイント	＋4.9 ポイント
	校長	△1時間48分	＋4.3 ポイント	△3.4 ポイント	△0.9 ポイント	＋6.9 ポイント
	副校長	△5時間12分	＋8.1 ポイント	△2.8 ポイント	△5.3 ポイント	△2.9 ポイント
	教諭等	△3時間59分	＋6.5 ポイント	△3.9 ポイント	△2.6 ポイント	＋5.1 ポイント

(3)本プランにおける時間外在校等時間に関する目標

①「1箇月の時間外在校等時間(年平均)が45時間を下回る教員の割合」の目標値・実績値

年度		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値			70%	80%	90%	100%
実績値	小学校	66.0%※	71.1%			
	中学校	55.6%※	62.1%			

※　令和6年度実績値は教職員人事庶務システムの仕様変更に伴う修正後の数値
(本プラン改定版記載の修正前の数値:小学校　64.2%/中学校　55%)

②「1箇月の時間外在校等時間(年平均)が80時間を超える教員の割合」の目標値・実績値

年度		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値			計画期間内に0%			
実績値	小学校	3.0%※	1.8%			
	中学校	8.3%※	5.6%			

※　令和6年度実績値は教職員人事庶務システムの仕様変更に伴う修正後の数値
(本プラン改定版記載の修正前の数値:小学校　3.5%/中学校　8.7%)

2　全教員アンケートの実施について

本プランでは、令和5年度に実施した「働き方改革に関する全教員アンケート」について、取組みによりどの程度改善が図られたのか確認・分析を行うため、本プランの計画期間の中間時点である令和8年度及び最終年度である令和10年度に再度実施することとしている。

令和8年度分については、以下のとおり実施する。

(1) 回答期間

令和8年11月16日～12月4日(予定)

(2) 対象者

区立幼稚園・小・中学校に勤務する正規任用の教育職員

(3) 回答方法

アンケートフォームによるインターネットでの回答(無記名式)

(4) アンケート項目

・基本属性
・現在の働き方に関する設問
・これまでの教育委員会による取組みに関する設問
・働き方改革に関する意識ややりがいに関する設問

3　今後のスケジュール（予定）

令和9年 2月　　教育委員会・文教常任委員会報告

（全教員アンケートの結果、本プランの実施状況）